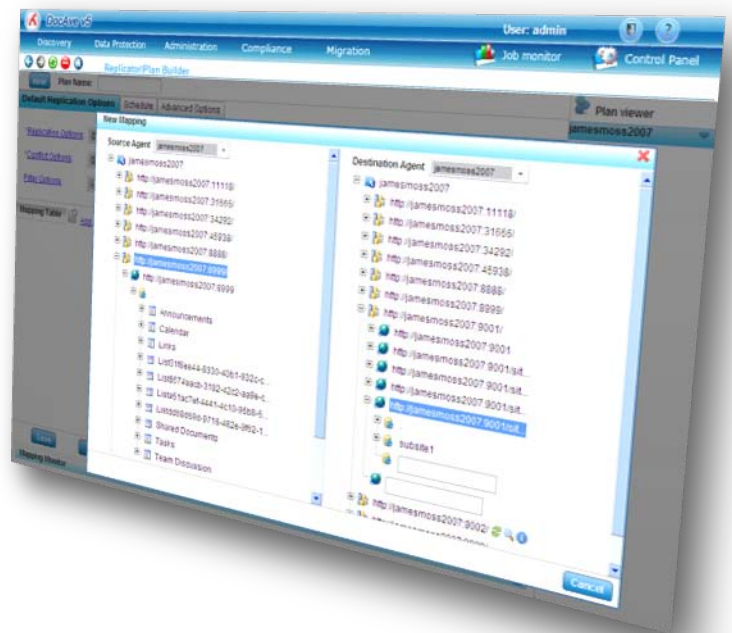


## レプリケーター

### お使いの SharePoint 環境を DocAve®5 プラットフォームと同期させて使う

このドキュメントは、DocAve レプリケーター モジュール v5 のユーザー インターフェイスと基本機能について理解を深めたいと願うユーザーを対象にしており、高度なインストール、構成、またはトラブルシューティングで使用することを意図していません。その他すべてのモジュールおよびトピックについての説明は、次の Web サイトにあるユーザー ガイドを参照してください。<http://www.avepoint.co.jp/support/user-guides/>.



**Backup & Recovery**  
**Administration & Replication**  
**Compliance**  
**Migration to SharePoint**

# お使いになる前に

DocAve レプリケーターを使用すると、お使いの SharePoint コンテンツが同一のサイト、サイト コレクション、Web アプリケーション、もしくはファーム内、または複数のファーム間に存在する場合でもそれらのコンテンツを同期させて使うことができます。これらのプランは構築することが非常に簡単で、所属する組織全体を通じた SharePoint のコラボレーションおよび受け入れを強力に推進します。

## 複製設定

以下のオプションはプランの実行には必要なく、設定の多くには、プランの作成時に使用されるデフォルト値が存在しています。しかし、これらのオプションを構成することで、複製プランをより効果的なものにすることができます。以下のセクションはスキップできます。これらのオプションを構成する場合は、[管理] -> [レプリケーター] -> [設定] タブの順に選択します。

### [グローバル設定]

このタブで構成される [キャッシュ設定] は、バイトレベルの差分のみで使用するためのものです。これは、帯域幅が限られているユーザーにとって非常に便利なツールですが、このドキュメントの例では使用しません。

### [プラン設定]

[ネットワーク制御] タブにあるこの設定は、帯域幅の利用に問題があるユーザー用です。この GUI から直接、設定できる各種の係数を使うと、帯域幅の利用を制限するために各複製プランをスケジューリングすることができます。

[ロケーションのエクスポート] タブは、オフラインでの複製専用です。このオプションの詳細は、『DocAve v5 ユーザーガイド』を参照してください。

### [マッピング設定]

DocAve は、コンテンツ、セキュリティ、構成、ワークフロー、およびその他の要素を粒度レベルで複製できます。これらのオプションを定義するには [複製] タブを使用します。また、[フィルタ オプション] タブでもコンテンツを粒度レベルで定義できます。このタブでは、ドキュメント、バージョン、リスト、ライブラリ、およびその他のコンテンツをフィルタリングできます。また、所属する組織の異なるファームまたは部署間でコンテンツを複製するために [ユーザー マッピング] を定義することもできます。

[競合オプション] を使うと、2 方向（双方向）複製での競合に対する解決法を設定できます。これは、複製時に複製元と複製先の両方で変更が行われた場合に当てはまります。デフォルトで、レプリケーターは、プライマリ ロケーション、最新の変更時刻、およびバージョン番号に基づき（このとおりの順番で）優先順位を決定します。

## 追加の設定

上記のセクションにおける詳細な設定は、『DocAve v5 ユーザーガイド』をご覧ください。


# コンテンツの複製

このセクションでは、DocAve レプリケータープランビルダーを使用し、SharePoint 環境全体を通じてコンテンツをすばやく複製するための簡単な手順を示します。

## 複製プランの構築


### プラン オプションの設定

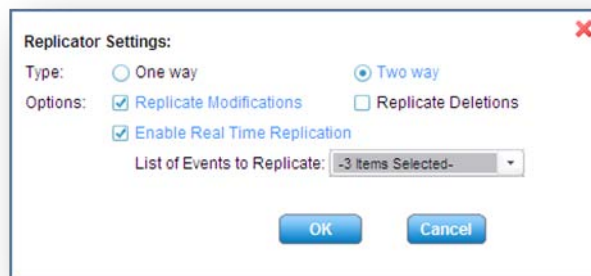
プラン オプションを設定するには、以下の設定を使用してオプションを構成します。ここでは、必須の手順のみを示します。詳細は、『DocAve v5 ユーザーガイド』を参照してください。

1. [管理] -> [レプリケーター] -> [プランビルダー] の順に選択します。
2. GUI の最上部にあるフィールドを使って [プラン名] を定義します。これらのプラン名は [ジョブ モニター] での複製ジョブの参照に使用されるため、プランには必ずはっきりわかる名前を付けてください。
3. [複製] および [競合オプション] を設定します。デフォルトで提供されるデフォルトのマッピングを使用するか、または [設定] ページでオプションを設定できます。デフォルト設定の読み出し専用のコピーを表示するには、“” ボタンをクリックします。

### コンテンツの選択

複製プランはコンテンツのマッピングに基づきます。コンテンツのマッピングでは、コンテンツをドラッグ & ドロップして簡単に複製ペアを作成できます。

1. [マッピング テーブル] の横の [マッピングの追加] をクリックします。ポップアップ ウィンドウが表示されます。
2. 左側の列で、ドロップダウン メニューから [複製元エージェント] を選択し、[ファーム] 名の横の “” アイコンをクリックします。Web アプリケーション レベルからリストまたはライブラリ レベルまでツリーを展開し続けることで、複製したいコンテンツを探します。
3. 右側の列で、[複製先エージェント] を選択し、ツリーを展開します。空白の各フィールドに新しい URL を入力することで、サイト コレクション、サイト、リスト、およびライブラリをライブで作成することができます。
4. 複製元ノードから複製先ノードへコンテンツをドラッグ & ドロップします。
5. 複製設定を設定するためのポップアップ ウィンドウが表示されます。横のラジオ ボタンをクリックして、[1 方向] または [2 方向] 複製オプションを選択します。



6. イベント ベースの複製プランを作成するには [リアルタイム複製を有効化] オプションを使用します。ドロップダウン メニューからイベント トリガを選択して、[適用] をクリックします。
7. [OK] をクリックしてマッピングを確定します。これで、マッピング用のポップアップ ウィンドウが閉じます。

データ ツリー内には、以下のように、注意すべき表示がいくつか含まれています。

- “🔄” – 各レベルの横にある更新ボタンをクリックすると、該当ノードのサブツリーすべてが更新されます。
- “🔍” – 検索ボタンを使用すると、任意のサブツリーに表示されるコンテンツを絞ることができます。検索の結果は、選択したノードの下に表示されます。
- “◀◀ 1 of 2 Pages ▶▶” – このページ ブラウザは、サブツリーが複数のページにわたって分割されていることを示しています。これは、SharePoint ツリーのロード パフォーマンスを上げるために行われます。表示されている番号アイコンまたはページ送りアイコンを使用して、必要に応じて右側または左側にスクロールし、目的のデータを探してください。

## マッピングの編集

いくつかのマッピングを作成し終わったら、その複製オプションを編集することを選択したり、マッピングがプランで実行される順番を設定したり、マッピングの下にコンテンツを表示したり、さらに、マッピングがこのプランで「有効」かどうかを選択したりできます。これらマッピングの変更に関する詳細は、『DocAve v5 ユーザーガイド』を参照してください。

## プランの実行

プランを実行するには、上部にプラン名を入力し、[保存] をクリックします。スケジュールを設定したい場合は、以下のセクションを参照してください。スケジュールされた時刻に複製が開始されます。スケジュールを使うプランがない場合、または複製をすぐに実行したい場合は、画面下部にある [今すぐ実行] をクリックして、[OK] をクリックします。

## スケジュール オプション

デフォルトではコンテンツの複製をスケジュールリングする必要はなく、[今すぐ実行] をクリックするだけでですが、複製をスケジュールリングする場合は、以下の簡単な手順に従います。

1. [スケジュール] タブを表示します。
2. [スケジュール A] または [スケジュール B] のいずれかの [スケジュールなし] の横にあるボックスをオフにして、スケジュールを有効にし、以下のオプションをアクティブにします。

3. カレンダー アイコン (📅) を使用して、このジョブの [開始時刻] を設定します。
4. [間隔] オプションを使用すると、このジョブを繰り返し実行するか、一度だけ実行するように設定できます。
5. [オプション] ドロップダウン メニューから、[上書きなし]、[上書き]、または [追加] のいずれかを選択します。
6. [完全] または [増分] の横のラジオ ボタンをクリックすることで、すべてのコンテンツを複製するか、または前の複製以降に行われた変更のみを複製するかを選択します。

## 進捗状態の表示

プランの開始後は、[ジョブ モニター] から進捗状態を表示できます。

1. インターフェースの上部のメニュー バーを使って [ジョブ モニター] を表示します。
2. 左上のドロップダウン メニューから、[レプリケーター] を選択し、結果のテーブルをブラウズします。これにより、複製ジョブの現在の状態および結果が表示されます。
3. また、マッピング テーブルの [ジョブの履歴] オプションをクリックして、各マッピングの履歴を表示することもできます。

## 終わりに

---

このドキュメントは、DocAve v5 レプリケーターにおける選ばれた数の基本的操作を実行する手順を紹介したものであり、完全な情報を網羅したガイドとは異なります。この高性能モジュールは、優れた機能セットを備え、広範囲の構成およびスケジュール オプションの設定が可能になっています。このドキュメントに類似した、DocAve の他の機能に関するガイド、または DocAve レプリケーター モジュールに関する詳細なガイドは、『DocAve v5 ユーザーガイド (<http://www.avepoint.co.jp/support/user-guides>)』を参照してください。

#### 著作権

© 2010 AvePoint Japan K.K.All rights reserved.著作権は、AvePoint Japan 株式会社に帰属します。本書に掲載されている情報の無断複製・転載を禁じます。本書のいかなる部分も、いかなる書式および電子通信、機械的送信、複写、記録などのいかなる方法、あるいは AvePoint Japan 株式会社（〒108-0075 東京都港区港南2丁目4-15 品川サンケイビル2階）による事前の文書による許諾なしに複製、保存、送信することを禁じます。

#### 登録商標

AvePoint DocAve®、AvePoint □□、AvePoint, Inc.はAvePoint, Inc.の商標です。

Microsoft、MS-DOS、Internet Explorer、Microsoft Office SharePoint Servers 2007、SharePoint Portal Server 2003、Windows SharePoint Services、Windows SQL server、およびWindowsはマイクロソフト株式会社の商標または登録商標です。

Adobe Acrobat、およびAcrobat ReaderはAdobe Systems, Incの商標です。

その他記載の商標および登録商標は、それぞれの会社の所有物です。

#### 変更

本書の情報は情報提供のみを目的とし、通知なしに変更または更新される場合があります。当社では最新、そして正確な情報を提供しよう努力しておりますが、あらゆるコンテンツの誤りもしくは脱落に起因する間接的、派生的に生じた損害に対し、一切の責任を負わないものとします。当社は、ユーザーに対し予告、通知をすることなく記載内容を変更する権利を所有しています。

AvePoint Japan 株式会社  
〒108-0075  
東京都港区港南2丁目4-15  
品川サンケイビル2階

201089.175333